

# 文化

児童文学・絵本・映画で振り返る韓国の1950～90年代  
～朝鮮戦争・高度経済成長・民主化運動～

いちよう塾への申込み  
八王子学園都市大学いちよう塾  
042-646-5621

申込み期間  
～8月15日(火)

講師	大竹 聖美(こども文化学科 教授)
開講日時	①9月22日(金) ②10月6日(金) ③10月20日(金) 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	近年韓国の絵本は国際アンデルセン賞などの大きな賞を次々と受賞して世界から注目されています。同じく、『パラサイト』や『イカゲーム』など韓国の映画やドラマも世界的に高い評価を得ています。 本講座では、韓国絵本の第一世代がソウルオリンピック開催の1988年以降90年代半ばにデビューして国際的に認められるに至るまでの韓国の社会状況と時代精神を映画や音楽などの大衆文化に着目しながら考察してみたいと思います。
対象	18才以上
定員	24名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円
持ち物	筆記用具

## 講師プロフィール

韓国児童文学翻訳・研究。白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了後、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル・延世大学校大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア児童文学日本センター理事、韓国児童文学学会国際理事、韓国児童青少年文学学会国際理事、日本ペンクラブ・日本文藝家協会会員。優れた韓国の絵本の翻訳・講演等多数。



## 講師からみなさまへ

私が初めて<韓国>に出会ったのは1988年、ソウルオリンピックの年です。ハングル文字を見たのも、韓国語の響きを聞いたのもこの時が初めてでした。そしてこの年、韓国人作家による初めての現代韓国絵本が誕生しました。それから35年。いまや世界で最も注目される韓国の絵本を通して隣国の歴史と文化に親しみたいと思います。